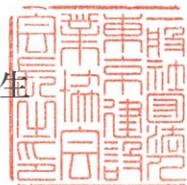


令和元年7月29日

東京商工会議所  
会頭 三村 明夫 殿

一般社団法人東京建設業協会  
会長 飯塚 恒生



## 東京2020大会期間中における都内建設現場の円滑な稼働に関する要望について

貴所におかれましては、平素から当協会の活動に格別のご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会(以下、大会)の開催まで残り1年となり、その準備も大詰めを迎える中、大会の成功に向けてご尽力されていることに深く敬意を表する次第です。

さて、貴所では、国や東京都、東京2020組織委員会と連携し、「円滑な大会輸送」と「経済活動の安定」の両立の実現に向けて、「2020TDM推進プロジェクト」への積極的な参加など、各種対策に協力されていることと存じます。

当協会としても、大会の成功を願い、円滑な大会輸送に寄与するため、会員企業に「2020TDM推進プロジェクト」への参加や、2020アクションプランの作成を呼びかけるなど、できる限りの協力を行っていく所存です。

しかしながら、大会会期中の交通規制等の影響により、競技会場等周辺の工事現場では長期に亘って施工の休止や非効率な施工方法を余儀なくされる恐れがあり、ひいては建設業者の経営や、日給制が大半である技能労働者の生活に多大な影響を生じることも危惧しております。

貴所及び傘下の会員企業におかれましては、建設業界の諸事情をご理解いただき、円滑な大会輸送と、都内の建設工事現場の円滑な稼働の両立の実現に向け、下記事項について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 交通対策に伴う契約変更等の協議への適切な対応

大会期間中の交通対策によって生じる新たな費用負担や工期への影響が、建設業者(受注者)の過度な負担となりかねないことから、契約変更などの協議に適切に応じていただくよう、貴会の事業活動を通じて、会員企業に呼びかけていただきたい。また、東京都や国などにも極力影響が出ないよう働きかけていただきたい。

#### 2. 建設資機材の円滑な調達への配慮

都内の建設現場は狭隘な現場が多く、建設資機材を仮置きできるスペースが限られているため、大会期間中、生コン等の建設資機材が円滑に調達できるよう、資材・建材卸売業者、工場製品メーカー等の会員企業にTDMへの協力を呼びかけるとともに、東京都や国などに働きかけていただきたい。

以上